

第58回

徳島県美術展

会期 ■ 第1期・平成15年11月8日(土)～16日(日) ■ 第2期・平成15年11月18日(火)～25日(火)

部門 ■ 第1期・日本画 洋画 写真 彫刻 美術工芸 デザイン ■ 第2期・書道

会場 ■ 徳島県郷土文化会館

主催 ■ 徳島県民文化祭開催委員会・徳島県美術家協会・徳島新聞社



第58回

〈平成15年度〉

徳島県美術展

作品集

日本画
洋写
彫
美術工芸
書
デザイン

主催

徳島県民文化祭開催委員会

徳島県美術家協会・徳島新聞社

後援

NHK徳島放送局・四国放送・徳島県文化協会

審査員

(敬称略)

①住所 ②所属団体・役職名 ③受賞歴など。



【日本画】大矢 紀

①神奈川②日本美術院評議員③院展横山大観賞、前田青邨賞など。



【書道】吉川 蕉仙

①京都②日本書芸院常任理事③日展特選、日展会員賞など。



【洋画】福島 瑞穂

①神奈川②女流画家協会委員、独立美術協会会員③独立展独立賞など。



【書道】清水 透石

①東京②読売書法会常任理事、藍筭会会長③日展特選、読売書法展内閣総理大臣賞など。



【写真】江成 常夫

①神奈川②九州産業大学大学院教授、ニッコールクラブ会長③木村伊兵衛賞、土門拳賞など。



【書道】作田 英嗣

①兵庫②創玄書道会理事③毎日書道展会員賞など。



【彫刻】菅原 二郎

①神奈川②二科会評議員③二科展文部大臣賞など。



【デザイン】中村 誠

①東京②日本グラフィックデザイナー協会理事③ワルシャワ国際ポスター展金賞、東京A D C賞金賞など。



【美術工芸】島田 文雄

①東京②東京芸大教授③日本工芸会長賞など。

審査員総評



<写真>

審査員 江成常夫
(写真家)

全体的に被写体に少し寄りかかった作品が多かった。アマチュアに共通しているのは、藝(け、日常)の世界より囀(はれ、非日常)の世界に目が向きがちなこと。華やかな阿波踊りや歴史的芸能に焦点を当てるのは、ごく自然なことだが、視覚的に強い被写体に立ち向かうには、それだけのエネルギーが必要になる。美しいものを美しく写すだけでは、作品は成立しない。

県美術家協会賞の井上翔「散華」(二枚組)は、生と死という言葉にできない象徴的な世界を、赤と黄という強烈な色彩をうまく取り込み、視覚化した。咲いている花ではなく、散っている花

を被写体にした点に作者の鋭い感性を感じた。死生観という重く大きなテーマを昇華させることに成功している。

特選・堀口幸男「残暑」(三枚組)も、日常の時空を視覚化した秀作。霊きゆう車、人の影、入道雲。人の世の哀愁という、人間が対峙(たいじ)する陰の部分に明確に表現した。

特選・久保英樹「天上の神」は、夜の雪景色の中に鳥居を神秘的に浮かび上がらせた。星の光跡が宇宙的な広がりを出している。足跡を浮き立たせた点も高度な技術を駆使している。

特選・佐藤考利「刹那(せつな)」は、ヌードのような女性の脚の前を、一匹のネコが横切る瞬間をとらえた。非日常的な時空の中に、ネコがいる不思議な現実が面白い。

機械技術の進歩で、作品が平均化している。写真を撮ることは、被写体を通じて自分の心を投影すること。ごくありふれた日常の中に、テーマやモチーフはたくさんあるということに目を向けて、新しい作品を切り開いてほしい。



<彫刻>

審査員 菅原二郎
(彫刻家)

全体的に具象、抽象ともそれぞれ力作が多く、選ぶのに苦労した。応募者は、本当に力がある人と、それに向かおうとしている人の二つに分けられる。その中で力のある人を特選にした。

応募者は自分の能力を出しきっていると思うが、一番言いたいのは、もっといいものをみてほしいということ。多くの名作、名品をみて、自分との違いや差を感じ、追いつき追い越すという目標を持ってもらいたい。自分の力が百パーセント出せたからいいというのではなく、もっと上を目指してほしい。

県知事賞の加藤美津子「夏」は会場に入って一番初めに目が

いった。一般的に、人体を上手にコピーして終わり、中身が希薄になってしまう作品が多いが、この作品は人体を通じてモデルの持つ命を表現しようとしており、びりっとしたものが塑像の中を通っている。作品から作者のエネルギーや実力が伝わってくる。

準特選の木村大志「庄」は、石でオオサンショウウオを表現したほほえましい作品。作者の試行錯誤した痕跡が残り、心地いい。ユーモラスな面もあり、表現の仕方は稚拙ではあるが、それがプラスになっている。

同じく準特選の安藝淳二「笹舟のヴェーナス」は、ささ舟を木彫でおおらかな形に表現している。こまごましたことは考えないで、ゆったりした気持ちを持って制作したのでは。大きさもとてもよく、素材をうまく使っている。

写 真

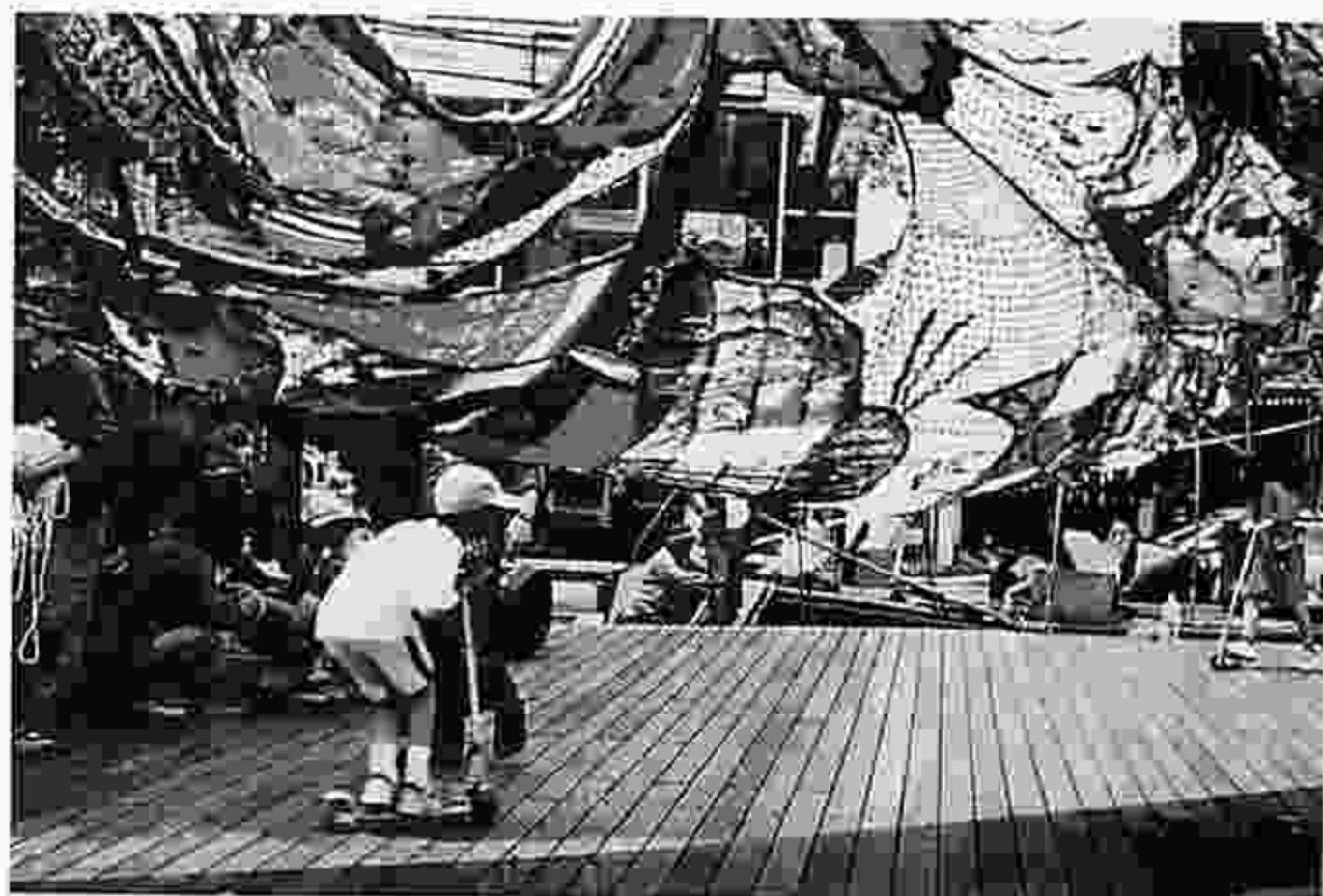


特選・県美術家協会会長賞 散華 井上 翔

写真



招待 赤い大地 増田 清次



招待 昼下り 井上 光雄



招待 ある漁村 木田 英之



招待 魚 西條 征二



招待 マーケットにご縁なし 藤井 梵



招待 花ごろも 勝西 雅夫



招待 秋櫻 武内 亨



招待 桑野川暮情 笹田 敏雄



招待 春雪 櫛淵 魏



招待 舞妓 酒井 博司



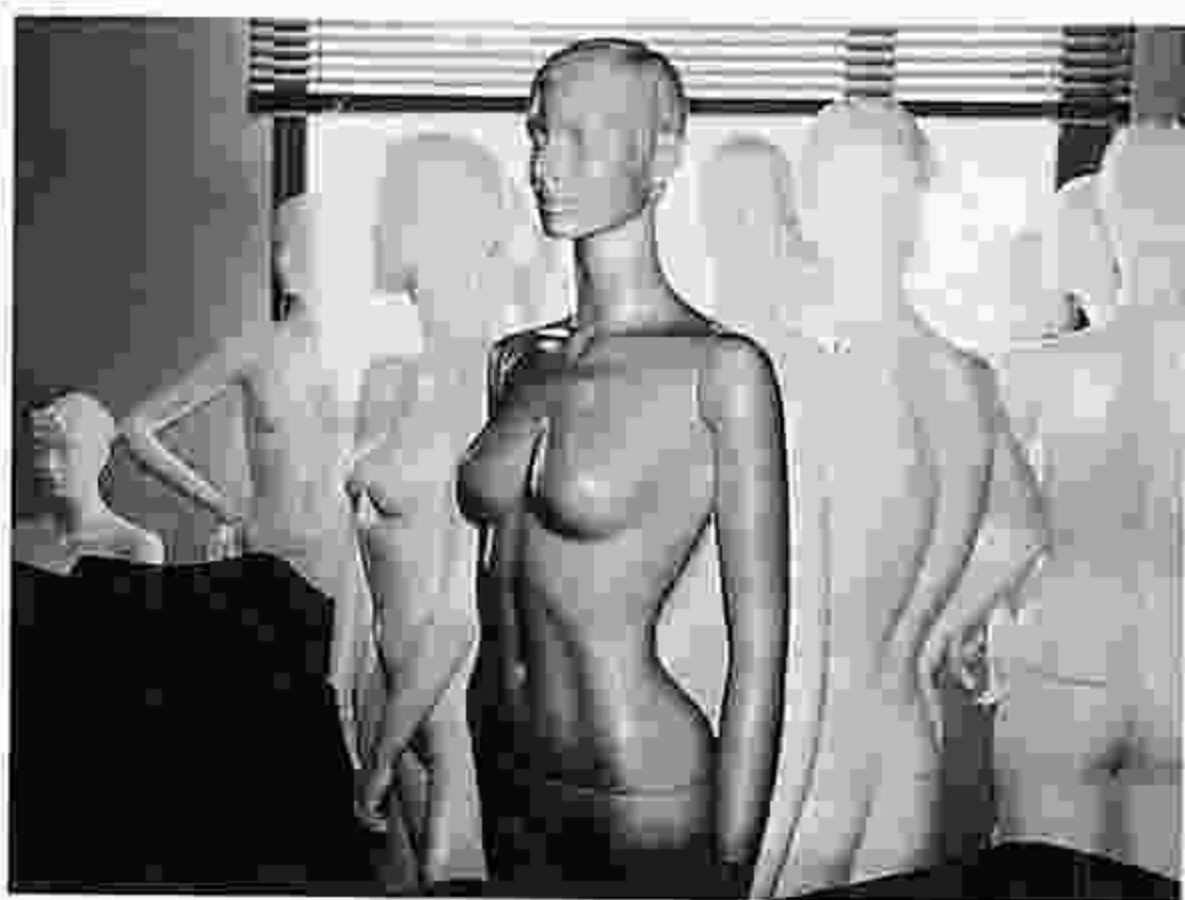
招待 めぐる楽園・薬王寺 三好 和義



招待 館 上野 照文



招待 不安 森 賢一



招待 無題 橋本 圭祐



招待 驟雨 安長 剛



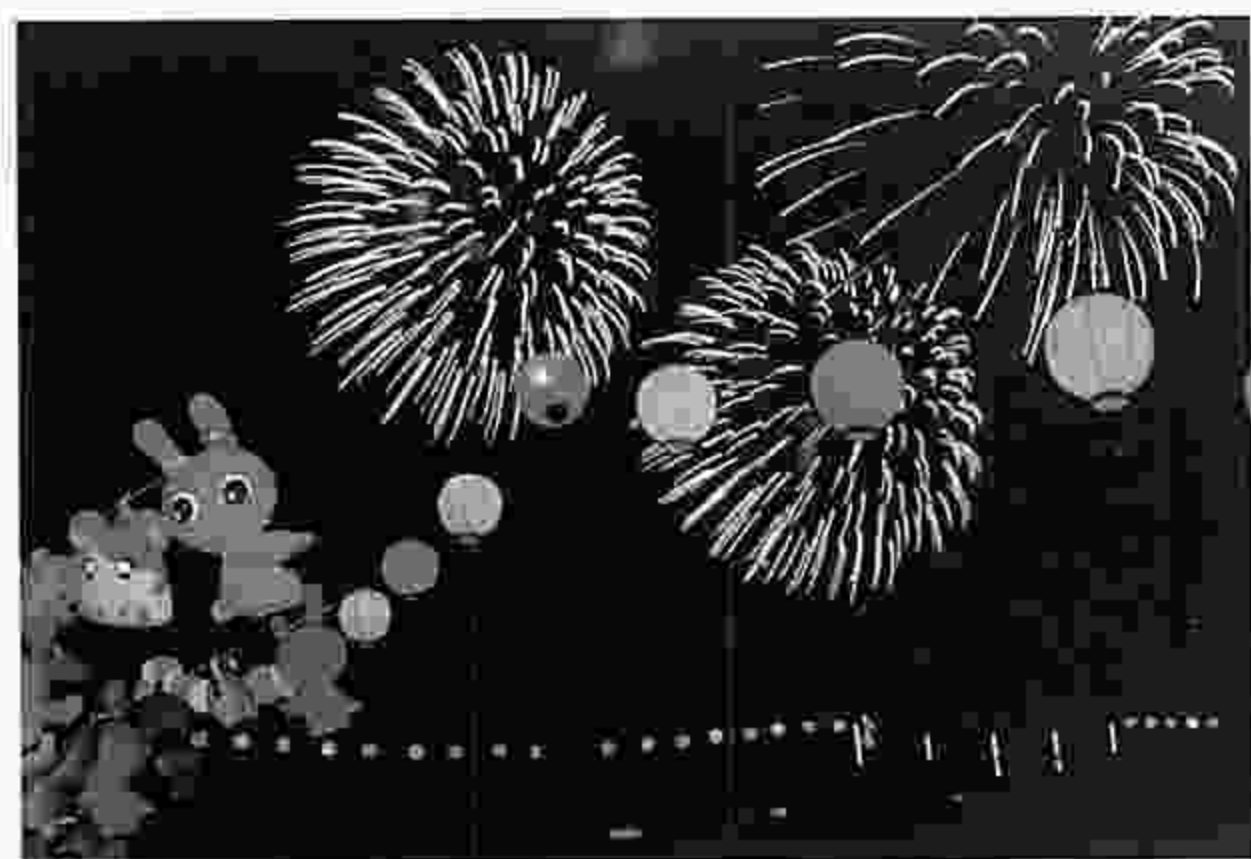
招待 兄妹 前浦 芳久



招待 ホーリー 荒井 賢治



招待 夏の夜 林 敏彦



招待 祭りの夜 多田 晴美



招待 祈 古井 謙吉



招待 追い山師 中野 建吉



招待 樹氷 増田 寿



招待 一隅 井藤 光章



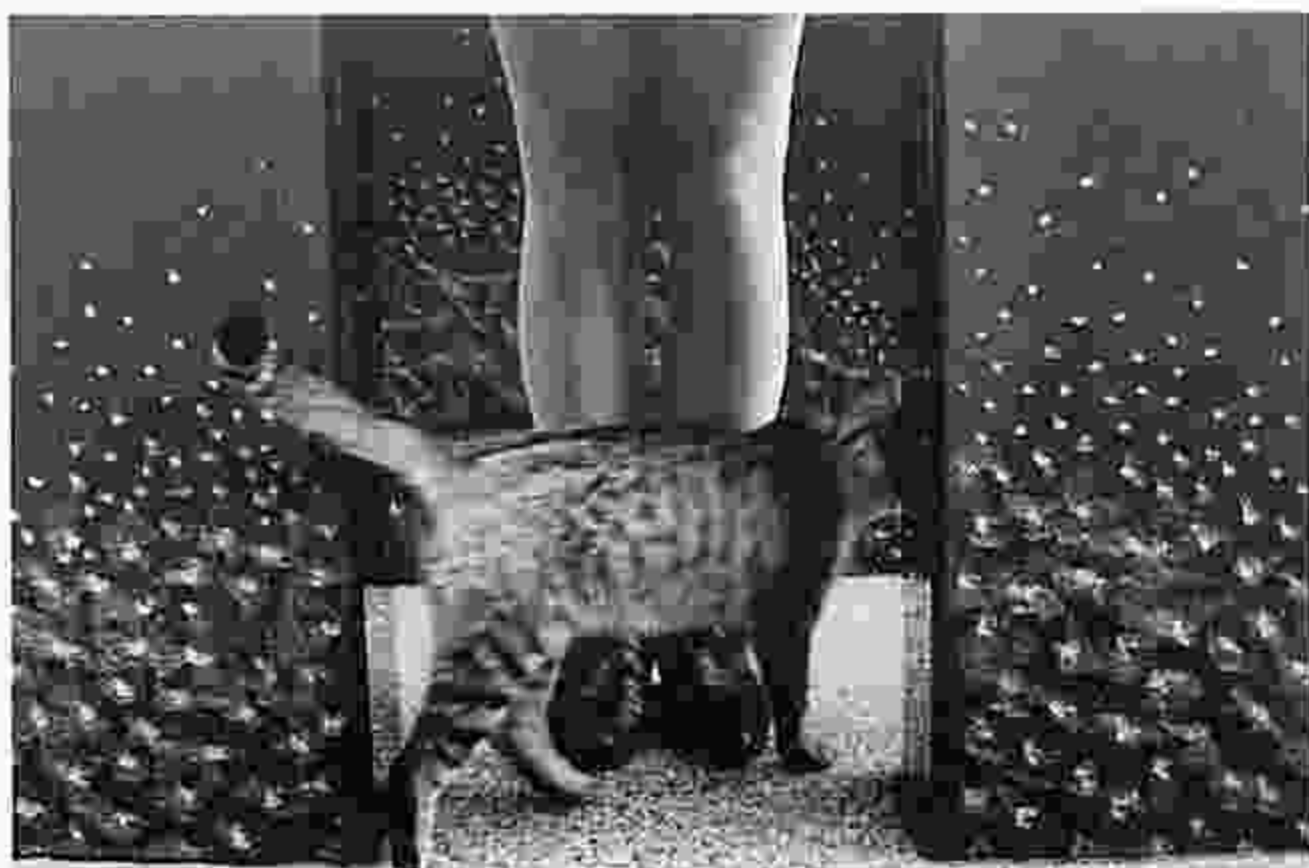
無鑑査 道 船越 正文



招待 遠い記憶 柳本 正



特選 天上の神 久保 英樹



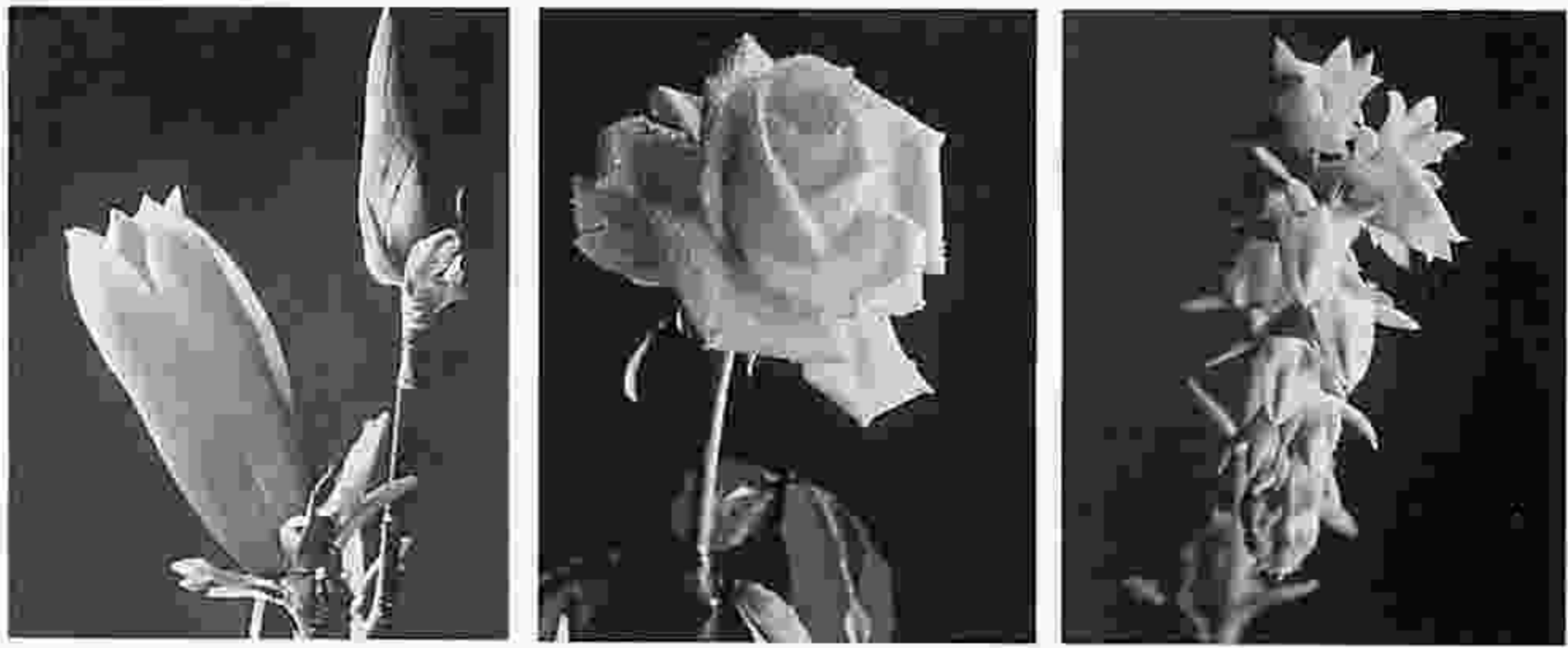
特選 刹那 佐藤 考利



特選 残暑 堀口 幸男



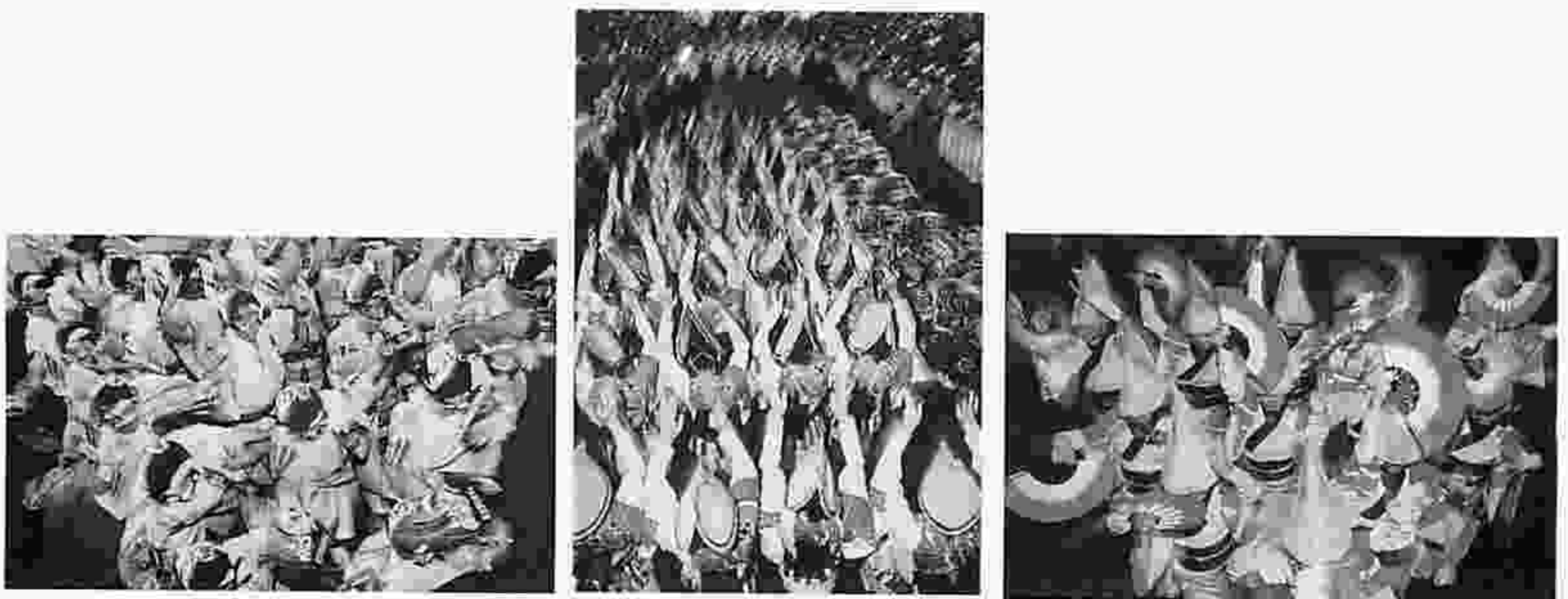
準特選 ナニワの街かど 櫛淵 紳哉



準特選 晩春の花 鴻野 孝



準特選 過ぎ去りし日 大和 健司



準特選 群舞 岩崎 英昭



準特選 凝視 武林 恭史



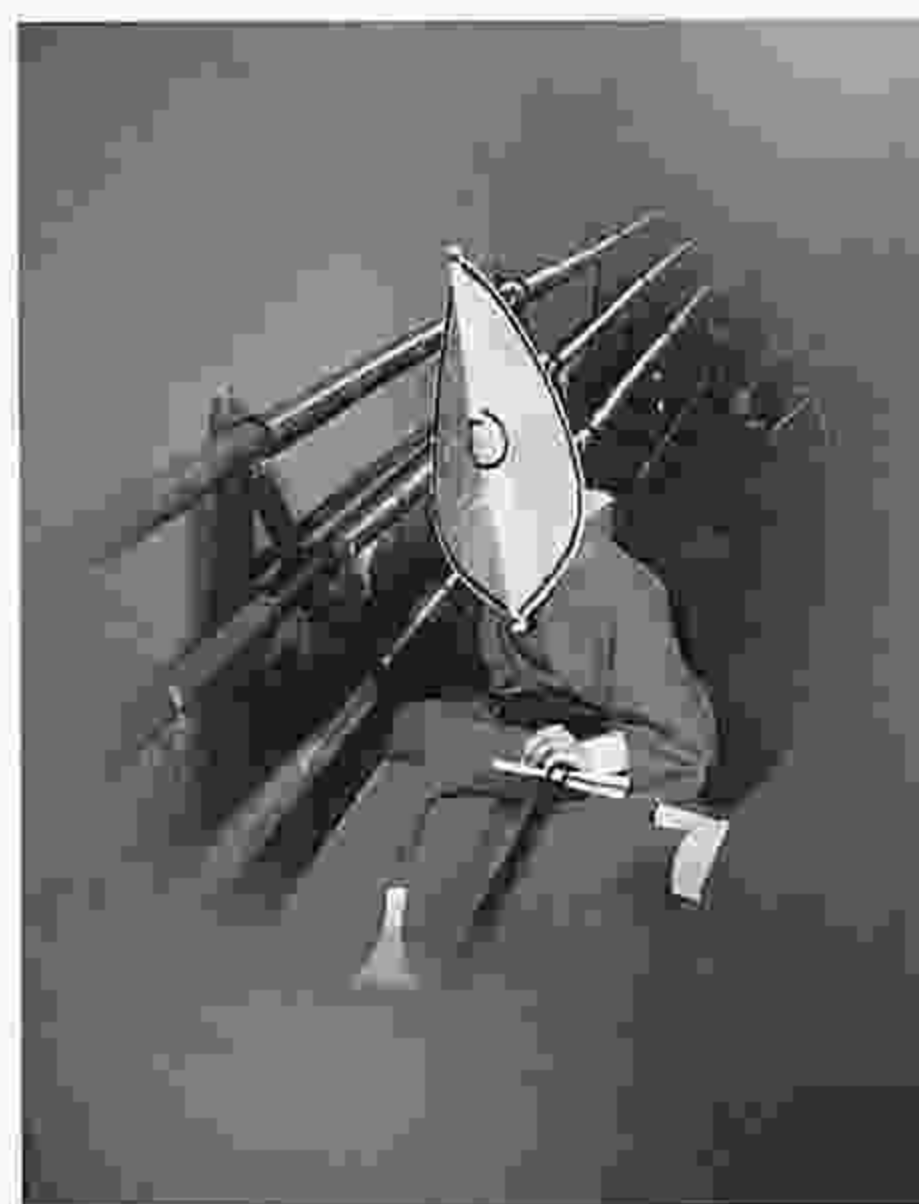
準特選 望郷 矢部 弘子



準特選 閑目 松田みゆき



準特選 朝の路地 佐治 孝



奨励賞 よしこの幻想 中垣 節



奨励賞 笑顔 大津 勝治



奨励賞 誕生 赤木 昭子



奨励賞 みじかい夏 西野 倫子

奨励賞

霧に泳ぐ

橋本 和夫



奨励賞

サイレント・ワールド

故鳥 永幸



奨励賞

笑顔

原井 裕夫



奨励賞

ん!?

浜田茄代子



第58回県美術展出品・入選等状況

区分	部門	日本画	洋画	写真	彫刻	美術工芸	書道	デザイン	計
出品数		71	309	922	21	175	818	122	2,438
人数		66	204	300	21	121	572	103	1,387
入賞・入選	率	59.2	32.7	16.7	61.9	60.0	41.9	38.5	33.0
	特別賞	1	1	1	1	1	1	1	7
	特選	2	3	4	1	2	8	2	22
	準特選	3	5	8	2	3	13	3	37
	奨励賞	3	5	8	2	3	13	3	37
	入選	34	88	133	8	97	309	39	708
	計	42	101	153	13	105	343	47	804
落選	率	40.8	67.3	83.3	38.1	40.0	58.1	61.5	67.0
	落選	29	208	769	8	70	475	75	1,634
特別等	特別出品	1	3		1	1	3	1	10
	招待	6	5	24	4	9	41	3	92
	無鑑査	2		1		1			4
	賛助出品	1	8		1	2	1	1	14
	計	10	16	25	6	13	45	5	120
展示数		52	117	178	19	118	388	52	924

◎特別賞は特選の内数である。